JIFMA SDGs

日本工業炉協会のSDGsへの取組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

日本工業炉協会は、持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

Vol.007　2022.3

（この記事は2022.1月号に掲載したものを一部修正して掲載しております）

持続可能な未来を拓く工業炉業界

一般社団法人日本工業炉協会では、8つのゴールを重点目標と定め、それぞれの優先課題を設けています。令和4年において既に予定している具体的な取組みは以下の通りです。

すべての人に健康と福祉を

■労働安全衛生への取り組み

有害化学物質のマネジメント、削減への取り組みとして、1月に有害化学物質管理のセミナーを開催し、労働安全衛生法改正による化学物質規制の抜本的見直しについて解説しました。

質の高い教育をみんなに

■業界の人材の知識、技能のレベルアップ

専門基礎講座に続く講座として誘導加熱専門講座を2月に開講しました。シリーズで行うセミナーであり、今後、年3回から4回開催の予定です。

ジェンダー平等を実現しよう

■ダイバーシティ推進への取り組み

女性の活躍推進アンケート調査結果を踏まえ、工業炉業界の課題への対応について参考事例を発信していきます。

エネルギーをみんなに そしてクリーンに

■省エネルギーへの着実な取り組み

高効率型工業炉の一層の普及に向けて省エネルギー支援事業費補助金（令和3年度補正予算）等を活用して推進していきます。

働きがいも経済成長も

■働き方改革への取り組み

令和2年度に終了した高齢者雇用推進事業のフォローアップセミナーとして「高齢者の雇用・活躍推進に向けた勉強会」を2月に開催しました。

産業と技術革新の基盤をつくろう

■工業加熱プロセスにおけるCO_2削減（技術革新）への取り組み

「サーモテック2022」（第8回国際工業炉・関連機器展）を、6月1日から3日まで東京ビッグサイトで開催します。出展各社が最新の技術情報を発信します。

つくる責任 つかう責任

■工業炉標準化への取り組み

JIS B 8415及び安全計装のリスクアセスメントガイドに関するリーフレットを活用して、引き続き工業炉ユーザーへの啓発活動を推進していきます。

気候変動に具体的な対策を

■省エネルギーによる脱炭素への取り組み

6月開催の「サーモテック2022」では「環境・熱・未来～サスティナブル社会へ　熱技術の挑戦～」をメインテーマとして、省エネルギーや脱炭素への様々な取り組みの情報を発信します。